

平成 26 年 12 月 17 日

報道関係各位

双日商業開発株式会社

埼玉県久喜市のショッピングセンター「モラージュ菖蒲」、史上最大のリニューアル
『モラージュ菖蒲 ウルトラ改装計画』始動！
2015 年春に向けて 111 店舗を順次新規・改装オープン

双日商業開発株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:河野宏毅)は、埼玉県内最大規模のショッピングセンター「モラージュ菖蒲」(所在:埼玉県久喜市菖蒲町)開業以来最大のリニューアルを実施いたします。『モラージュ菖蒲 ウルトラ改装計画』の始動により、2015年春、「モラージュ菖蒲」は大きく生まれ変わります。



本リニューアルは、全店約240店舗のうち111店舗(新店58店舗、改装・移転53店舗)が新しくなります。2014年12月末までに55店舗(新店26店舗、改装・移転29店舗)、その後も2015年6月末までに56店舗(新店32店舗、改装・移転24店舗)がオープンします。

〈リニューアル概要〉

本リニューアルでは、240店舗というエリア最大級である施設規模を活かすため、駅ビルや都心部に outlet しているファッション店舗を誘致する他、昨今の多様なライフスタイルに応じたモノ・コト消費につながる大型店舗を導入。さらには、より身近な存在として気軽にご利用いただけるよう、「食」の強化を図り、これまで以上にバラエティ豊かな店舗展開にて、お客さまのニーズに応えることができる施設へ生まれ変わります。また、共用部などの施設環境についても一部改修・整備を実施し、3世代のお客さまにより安心して快適な時間をお楽しみいただける施設として進化いたします。

〈『モラージュ菖蒲 ウルトラ改装計画』主な特徴〉
2015 年春に向けて「モラージュ菖蒲」、史上最大の改装が始動！

- ① 【高感度ファッション・都市型ブランド】【モノ・コト消費】【飲食店のバラエティ】強化
- ② お子さまから、ご年配の方まで、どなたも安心して過ごせる施設へ
- ③ 『ウルトラマン』とのコラボレーションによる、リニューアルプロモーション
- ④ 改装中店舗前では、壁面を利用したウォールアートミュージアムを実施

① 【高感度ファッション・都市型ブランド】【モノ・コト消費】【飲食店のバラエティ】強化

埼玉県のビッグターミナルである大宮駅まで行かずとも「モラージュ菖蒲」で、すべてのお買物が済むよう、高感度ファッション、都市型ブランドの充実を図ります。さらにレストラン、カフェ、フードコートなどの飲食ゾーンを刷新し、多様なライフスタイルに応える専門店や大型店を揃えることで、日常にご利用いただける機会を提供して参ります。

【高感度・都市型ファッションの充実】

1階には埼玉県初出店となる「clear impression musse」をはじめとし、新たに「Ciaopanic TYPY」「LEPSIM LOWRYS FARM」「index」「Douxmiere bijou SOPHIA」が出店いたします。2階にも「SEVENDAYS=SUNDAY」をはじめ、埼玉県初出店となる「JELLY BEANS」や「WE GO」「tutuanna」が出店。幅広い年齢層に人気のブランドを多数加え、新たなファンの獲得を目指します。

また、高感度・都市型ファッションだけではなく主要客層であるファミリーファッションも、新たに「HEART MARKET」「Right-on EX」「B.L.U.E」「field/dream」「petit main」などが加わります。さらには3階の大型店舗である「GU」が増床リニューアルを実施し、レディス・メンズ・キッズの商材を幅広く展開することで、さらなるMD強化を目指します。

【多様なライフスタイル モノ・コト消費の強化】

大型店として国内最大級の品揃えを誇る玩具・子ども用品の総合専門店「トイザラス」が出店。専門店としては「212KITCHEN STORE」や「JEUGIAカルチャーセンター」が新たに加わることで、お客さまの暮らしを彩ります。また、大型書籍専門店である「書店アカデミア」も2階に移転リニューアルし、デジタル家電専門店「ノジマ」と並んで展開することにより、「モノ・コト」ゾーンの強化を図って参ります。

【飲食店舗のバラエティ強化による、デイリー性とハレの日の追求】

気軽に寄っていただけるフードコートづくりを目指し、本リニューアルにて6店舗が新規オープンいたします。人気の讃岐うどん専門店「丸亀製麺」や、イタリアで人気No.1のジェラートを提供する「ヨゴリーノカフェ」、お子さまにも人気のオムライスを取り扱う「RAKERU」、らーめん業界売上日本一である「幸楽苑」が新たにオープンいたします。また、1階レストラン街には老舗とんかつ専門店「とんかつ和幸」、中国麵飯店「万豚記(ワンツーチ)」
、焼き立てパン食べ放題の「BISTRO309」がオープンし、ハレの日需要にも応えて参ります。その他、1階に「MotherLeaf TeaStyle」、2階には「倉式珈琲」が新たにオープンし、女性客を意識したカフェの充実も図ります。

② お子さまからご年配の方まで、どなたでも安心して過ごせる施設へ

【トイレ環境デザインリニューアル】

1階の主要トイレ(3箇所)と、1階(2箇所)および3階(1箇所)の授乳室を、より安心して利用しやすい環境デザインにリニューアルいたします。



※上記パースはイメージです。

【レストスペースの充実】

お客さまからご年配の方、またファミリーでご来店されるお客様に、館内を快適にお買物していただけるよう、レストスペース、館内ソファの充実を図ります。



※上記パースはイメージです。

【案内サインの見直し】

お客さまが目的の施設を見つけやすいよう、案内サインの見直しも実施いたします。ユニバーサルデザインを基調とし、どなたでも安心して館内を回遊できる環境づくりを目指します。

③ 改装期間中、『ウルトラマン』とのコラボレーションによる、リニューアルプロモーション

2015年1月から6月の半年間、『ウルトラマン』とタイアップした販促、リニューアル告知を、大々的に展開します。ヒーローでありながら、ウルトラファミリーなどの、家族や兄弟といった絆を持つ「ウルトラマン」の特徴を「モラージュ苜蓿」とリンクさせ、媒体、環境演出、販促イベントで連動し訴求。

既に「モラージュ苜蓿」の恒例イベントとなっている、毎月ウルトラヒーローがやってくる「ウルトラマンスリー」でファンになっていただいているお客さまにも、さらなる楽しみを提供して参ります。



©円谷プロ

※上記画像はイメージです。

④ 改装中の店舗前には、壁面を利用した『ウォールアートミュージアム』を実施

改装中の店舗閉鎖期間も「モラージュ苜蓿」は、お客さまに楽しんでいただける環境づくりを欠かさず行います。学研の図鑑「LIVE(ライブ)」とタイアップした「ウルトラサイズシリーズ」や、見て・写真を撮って、お楽しみいただけるトリックアートの「マジカルシリーズ」を館内各所で展開します。



※上記写真はイメージです。

【「モラージュ菖蒲」概要】

所在地	〒346-0106 埼玉県久喜市菖蒲町菖蒲6005番地1
開業日	2008年11月28日
敷地面積	約143,000㎡
商業施設面積	約90,000㎡
駐車台数	5,000台
駐輪台数	1,000 台
店舗数	約240店舗
店舗構成	ファッション:ユニクロ・GU・ギャップ ジェネレーション・西松屋 ライフスタイル:ヒマラヤ・ホームプラザナフコ・ノジマ・書店アカデミア・109シネマズ フード・グルメ:ヨークマート・大戸屋ごはん処・マクドナルド・スターバックス その他:託児ルーム・キッズテーマパーク
営業時間	専門店・フードコート 10:00～21:00 ヨークマート・サンクス 10:00～22:00 レストラン街 11:00～22:00 109シネマズ 10:00～24:00



【「モラージュ(Mallage)」とは…】

「モール(mall)」+「時代(age)」の造語です。ロゴマークは、モールコンセプト「真ん中に人がいる」がビジュアル化され、モールの中心に「人」が立っているように見立てたデザインとなっており、「ショッピングモールの新時代」を築いていくブランドイメージを象徴しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

双日商業開発株式会社 モラージュ菖蒲 マネジメント・オフィス 営業部 担当:鍋島・池田

TEL:0480-87-1701 FAX:0480-87-1710

双日商業開発ホームページ :<http://www.mallage.com/>

モラージュ菖蒲ホームページ :<http://www.mallage.com/shobu/>